国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 25 年 5 月 14 日

各　位

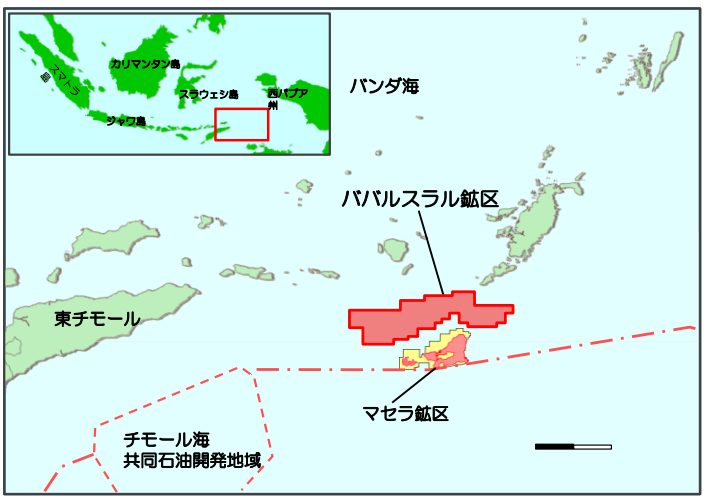
会社名　　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　　代表取締役社長　北村 俊昭
（コード番号　1605　東証第一部）
問合せ先　　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ　橘高　公久
電話番号　　03-5572-0233

インドネシア共和国ババルスラル鉱区権益の一部譲渡について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、当社子会社のインペックスババルスラル石油株式会社（以下、同社）を通じてインドネシア共和国東部海域ババルスラル鉱区（以下、同鉱区）にてオペレーターとして探鉱作業を実施しておりますが、このたび、インドネシア国営石油会社プルタミナ社の子会社であるプルタミナ・フル・エナジー・ババルスラル社へ、同社保有権益 100%の一部（15%）を譲渡することといたしましたので、お知らせいたします。なお、今回の権益譲渡は、インドネシア政府の承認を含む権益譲渡契約上の先行条件充足が契約発効の条件となります。

同鉱区は、インドネシア共和国東部海域のタニンバル諸島サムラキ市の南西約 100km に位置し、水深 200m～2,000m、鉱区総面積は約 8,170km² です。この鉱区は、2011 年 11 月に独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（以下、同機構）と共同で落札し、同機構の出資対象事業としての採択を受け、同社により取得した鉱区であり、当社がオペレーターとして FLNG 方式による開発準備作業を実施しているアラフラ海域マセラ鉱区アバディガス田（アバディ LNG プロジェクト）から北西約 60km という極めて近い海域に位置し、油・ガス田の発見が期待できる有望な鉱区です。当社は、現在、同鉱区における三次元物理探鉱調査を実施しており、石油・天然ガス胚胎の可能性の調査を進めております。

＜鉱区位置図＞



国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

プルタミナ社は、インドネシア内外において石油・天然ガス開発事業に従事しているほか、インドネシア国内では石油・天然ガスの輸送販売事業も手掛けています。今回の権益譲渡を通じてインドネシアの有力企業であるプルタミナ社とより一層の協力関係の構築を図ることは、同鉱区における安定的かつ円滑な探鉱作業の遂行に繋がるとともに、当社ビジネスの中核的地域であるインドネシアにおける事業拡大に寄与するものと考えております。

当社は、事業活動の中核的地域であるインドネシアにおいて、東カリマンタンマハカム沖鉱区において50%の参加権益を保有し原油・天然ガスの開発・生産事業を実施しているほか、アバディLNGプロジェクト等、合計12鉱区にて探鉱・開発・生産事業を展開しております。当社は今後も、事業活動の中核的地域であるアジア・オセアニア地域において、積極的に事業を展開してまいります。

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以上